## イエンスの最前総

「医療健康データ科学研究ネットワーク」は、医療健康データ科学の研究・教育面での産官学連携の推進を目的とした 全国規模のネットワークであり、関連学会、大学・研究機関、病院、企業から90以上の団体が加盟しております。

本シンポジウムは、ネットワーク加盟機関、関連学会の関係者を主な対象とし、医療・健康科学研究における データ科学専門家による研究支援と人材育成の取り組みについての最新の動向、課題、展望を共有することを目的とします。 ネットワーク内外での更なる交流・連携の契機となれば幸いです。



13:00-13:10 開会挨拶 松井 茂之

(統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター センター長)

## ■ 研究支援と人材育成の現状、課題、展望

13:10-13:40 試験統計家の役割と臨床研究方法論の教育 手良向 聡 (京都府立医科大学)

13:40-14:10 アカデミックデータセンターの現状と未来 山田 知美 (大阪大学)

14:10-14:20 休憩

14:20-14:50 臨床研究のするめ

~慶應義塾大学における臨床研究推進支援と人材育成~ 佐藤 泰憲 (慶應義塾大学)

14:50-15:20 久留米大学における

支援・育成・ネットワーク構築について

室谷健太(久留米大学)

15:20-15:30 総合討論

15:30-15:50 休憩

## ■ 人材育成の独自の試み

15:50-16:20 e-learningサイトICRwebの現状と今後の展望 水澤 純基 (国立がん研究センター)

16:20-16:50 京都大学臨床統計家育成コース 5年間の取り組み 田中 司朗(京都大学)

16:50-17:00 閉会挨拶 船渡川 伊久子

(統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター 副センター長)

月 1 2021年

13:00~17:00

【ZOOMによるオンライン開催】







https://www.ism.ac.jp/rcmhds/news-release/symposium2021/

**【シンポジウムの詳細及び事前申込み【申込締め切り: 2021年11月10日(水)】** 



研究センタ

http://www.ism.ac.jp/rcmhds/

主催: 統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター 共催: リスク研究ネットワーク